

いま、求められる  
木の建築・活動とは



木の建築大賞  
森とまちをつなぐ木材コーディネーターの育成認定事業



選考委員特別賞  
自ずから然る循環の場



選考委員特別賞  
皇三重ノ塔



木の活動賞  
農業と福祉の拠点「あるきたす」

# 第20回 木の建築賞

**2025年度 関東・甲信越地区** (茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県)

**応募期間 2025年6月1日(日)～8月15日(金)**

木の建築賞は、NPO法人木の建築フォーラムと、公益社団法人日本建築士会連合会との共同で開催しています。共同開催にあたり、全国を7地区(北海道、東北、関東・甲信越、東海・北陸、近畿、中国・四国、九州)に分け、今年度は関東・甲信越地区を対象に木の建築賞を公募します。

「いま、求められる木の建築・活動とは」というテーマの解釈は、それぞれの取り組みによって異なります。

「建築」であれば、人々に快適な場を提供する、建築デザインと空間構成、環境に対する考え方、それらを支える技術、その建築の持つ社会性などがあげられ、「活動」であれば、森林の育成に結びついた木材の利用、品質向上に関する技術開発とシステムの構築、伝統技術の継承、木の持つ良さを社会にアピールする運動や、活動を通じた社会への貢献などがあげられるかもしれません。

「木の建築賞」は、このような観点から木に関心のある人たちに応募を呼びかけ、優秀な建築・活動を顕彰することにより、木造文化の向上に寄与することを目的としています。「いま、求められる木の建築・活動とは」を共に考えませんか。

共催：NPO法人木の建築フォーラム、公益社団法人日本建築士会連合会  
協力：一般社団法人東京建築士会、日本建築士会連合会 関東甲信越建築士会ブロック会  
協賛：NPO法人木の建築フォーラム会員有志、特別協賛企業・団体 ほか

※写真は第19回受賞作品・活動

# 2025年度 第20回木の建築賞 実施要綱

## ○ 応募対象地域 (建築物の所在地、又は活動地域)

関東・甲信越地区

(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県、新潟県)

## ○ 趣 旨

木の建築や木の利用に関わる活動を発表し、相互に評価するとともに、賞の選考過程をこれからの木の建築や活動のあるべき方向を探る議論の場とする。

## ○ 応募作品・活動

木材を主体とした建築作品または木材利用に関わる活動。(建築物の用途・規模、活動の内容・規模は問いません)

## ○ 選考の基準

以下の基準において一定の水準に達している建築・活動を木の建築賞として選考する。

また、そのなかからもっとも優れているものを木の建築大賞として選考する。

- ① 地域の文化や風土が表現され、木の建築文化と芸術の振興に寄与していること。
- ② 木材を主として用い、森林の保全、林業、木材産業の振興に寄与していること。
- ③ 地域の事業者や職人が主体となり、木の建築技術の継承や地場産業の発展に寄与していること。
- ④ 木材の持続可能な利活用が図られ、木の建築の修復や再利用、長寿命化に寄与していること。

## ○ 選考方式

- ① 2025年9月4日(木) 一次選考<書類選考>
- ② 2025年11月1日(土) 二次選考<一次選考通過作品・活動の発表会> 会場:東京建築士会会議室
- ③ 2025年11月下旬~12月下旬 三次選考<現地審査・見学会>
- ④ 2026年1月中旬 最終選考会

## ○ 賞

- ・木の建築大賞
- ・選考委員特別賞
- ・冠賞  
(応募作品、活動の内容に応じて協賛者より贈られる賞)
- ・特別協賛賞  
(木の活動賞、木の住宅賞、木の再生賞、木のチカラ賞、森のチカラ賞、職人のチカラ賞)
- ・メンバーズチョイス賞……二次選考会時の投票で得票数が最も多いものを表彰する。メンバーズチョイス賞に限り、他賞とのダブル受賞があり得る。

## ○ 選考委員 (敬称略・順不同)

- 選考委員長 山辺豊彦/山辺構造設計事務所 代表  
選考委員 安藤邦廣/里山建築研究所 主宰、筑波大学 名誉教授  
泉 幸甫/泉幸甫建築研究所 主宰  
稲山正弘/東京大学 名誉教授  
今井信博/株式会社現代計画研究所 代表取締役社長  
辻 充孝/岐阜県立森林文化アカデミー 教授  
速水 亨/速水林業 代表、一般社団法人日本林業経営者協会 顧問  
三澤文子/Ms建築設計事務所 代表  
安井 昇/桜設計集団一級建築士事務所 代表  
山崎真理子/名古屋大学大学院生命農学研究所 教授  
古谷誠章/早稲田大学 名誉フェロー、有限会社ナスカ  
木下庸子/工学院大学 名誉教授、設計組織ADH 代表  
佐々木龍郎/株式会社佐々木設計事務所 代表取締役

## ○ 応募条件

- ・応募資格、条件等は特にありません。応募点数の制限はありません。ただし、応募書類に虚偽の記載があると判明したときには入賞を取り消す場合があります。
- ・応募年度に開催が示された地域内における木の建築または木の活動であり、2015年1月以降の完成もしくは活動であること。
- ・選考委員および客員選考委員、もしくはその関係者の応募は認めない。ただし、構造・設備設計や防火等の技術的サポートについて、関係する選考委員もしくは客員選考委員はその作品・活動の審査を行わない事を条件として応募を認める。
- ・応募対象地域で推薦も募集。他薦の作品設計者、活動主催者へは事務局より連絡します。

## ○ 応募方法

応募は次の①~③をもって応募完了となります。

- ① 2025年6月1日(日)~7月31日(木) … Web上のエントリーフォームよりエントリー
- ② 2025年7月15日(火)~8月15日(金) ※エントリー後、書類提出できます  
…応募書類の提出:応募概要書・建築・活動シートをメール送信 及び 郵送(宅配便可)の両方で送付
- ③ 2025年8月15日(金)まで …応募費用の振込み

## ○ 応募の詳細

応募書類、応募費用、選考スケジュールなどの詳細は、下記URLまたはQRコードよりホームページをご確認ください。

【木の建築フォーラムHP】<http://www.forum.or.jp/>

## ○ お問い合わせ、および応募書類送付先

NPO法人木の建築フォーラム事務局  
〒112-0004 東京都文京区後楽1-7-12 林友ビル4階  
E-mail: [office@forum.or.jp](mailto:office@forum.or.jp) TEL: 03-5840-6405 FAX: 03-5840-6406



木の建築フォーラムホームページ



ムクファースト農秀記念賞(特別協賛)株式会社山長商店  
滋賀県林業会館



木のチカラ賞・メンバーズチョイス賞  
穴薬わかば



森のチカラ賞  
京羽波野役場



職人のチカラ賞  
京北の木材で大工の卯たちと造る磨き丸太方杖のある木造倉庫



木の建築賞  
紀州高田果園 南高梅加工工場